

## 議題(1) 平成29年度事業報告について

【森脇主査】

「平成29年度事業報告について」の説明。

【加藤委員】

講座「美文字にチャレンジ」は定員20人で受講者82人となっていますが、これは、講座5回分ということでしょうか。

【森脇主査】

はい。そのとおりです。

【森座長】

この講座で託児は利用されていますか。

【森脇主査】

はい。講座5回で8名のお子さんが利用されています。

【森座長】

託児があるおかげで参加しやすくなっているようですね。

【加藤委員】

昨年度に受講者が少なかった講座が今年度も開催されているようですが、どのように判断して講座の開催を決定したのでしょうか。

【森脇主査】

講座の申込数は、年によって少ない場合もございますので、今年度も講座を開催し、それでも少ない場合は内容等を検討いたします。

【森委員】

男性向けの講座に「男の料理塾」と「男性のための手軽な和食の料理教室」がありますが、講座の内容は、どのような点が違っているのでしょうか。

【森脇主査】

男性に料理を覚えていただくことを目的として講座を行っていますが、これが好評で、和食

の料理教室を開催してほしいという要望が多かったものですから、年度末に「男性のための手軽な和食の料理教室」という講座名で追加開催いたしました。

【森座長】

講座の内容も徐々にレベルアップしていきそうですね。参加者が多いことは良いことだと思います。

【伊藤委員】

青少年・女性対象の講座と勤労青少年対象の講座では、受講者の男女比に大きな開きがありますが、どのような理由が考えられますか。

【森脇主査】

勤労青少年対象講座は男女共に募集をいたしました。女性の受講者が多くなる結果となりました。

議題(2) 平成30年度事業計画(案)について

【森脇主査】

「平成30年度事業計画について」の説明。

【森委員】

レディヤンの図書についてなんですけど、今年の男女共同参画週間に多目的ホール前に図書コーナーの新刊を展示していたのは初めての試みとしてとても良かったと思います。レディヤンを利用されている方の中には、4階に図書コーナーがあることを知らない方がおられるのではないかと思います。今後も男女共同参画週間や新刊を購入した際に1階に図書を展示していただくと良いと思います。

【林課長】

今回、男女共同参画週間に合わせて新刊を展示いたしました。手に取って見られる方も多かった。今後も新刊図書のPRとして続けていきたいと考えています。

【森座長】

1階のソファの前に新刊の図書コーナーがあると、手に取って見やすいですし、借りる方も多くなると思いますので、是非、新刊を紹介するコーナーを設置してください。

### 議題(3) その他 について

#### 【時田委員】

貸館の予約を入れる際に、来場者の車が駐車場の駐車台数を超えないようにするため、他の団体の予約を制限することがあると思いますが、1団体の参加人数で駐車場を占有してしまう場合、それ以外の団体は借りたい部屋が空いているにも関わらず利用出来なくなっています。最近では週末の夜間に、ある団体が事前に週末の夜間に連続で予約を入れてしまい、多くの社会人の認定団体が活動出来なくなっています。社会人は練習時間も限られていますので、レディヤンで活動している認定団体に利用する機会を与えてくださるようお願いいたします。

#### 【林課長】

改善していきたいと考えています。

#### 【森座長】

そういった団体は、レディヤンから他の施設へ移っていただくことは出来ないのでしょうか。

#### 【林課長】

その団体が事前に予約する日数を減らしていただいて、みなさんでもご利用出来るようになるのはいかがでしょうか。

#### 【伊藤委員】

レディヤンでしか練習出来ないというのは、他の利用者の迷惑になりますし、他の施設でも練習出来ると思います。

#### 【森座長】

他に、よろしいですか。無いようですので、本日の議事につきましては、終わりとさせていただきます。議事進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。

上記のとおり、平成30年度第1回春日井市青少年女性センター・勤労青少年ホーム運営委員会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、座長及び委員の1人が署名及び押印をする。

平成 30 年 8 月 25 日

座 長 森 幸 子 印  
委 員 時 田 加 代 子 印